

鳥取県漁業調整委員会候補者の推薦を受けた者及び応募した者に関する情報（令和6年10月7日時点）

1 漁業者・漁業従事者委員（到着順）

推薦又は応募の別	推薦を受けた者又は応募した者							推薦をした者（個人の場合）				推薦をした者（法人又は団体の場合）				推薦又は応募理由		
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	漁業経営状況		漁業法第138条第5項 の漁業者又は漁業従事者である	氏名	職業	年齢	性別	団体等の名称	代表者又は 管理人の氏名	団体の目的		構成員の数	構成員の資格
						主な漁業種類	従事年数											
推薦 (団体)	湯口 健治	漁業	66歳	男	1977年～2019年 沖合底びき網漁業 うち1998年～2019年は6～10月に沿岸いか釣漁業を兼業 2019年～現在 沿岸いか釣漁業（専業） 2013年～現在 指導漁業士 2016年2月～現在 鳥取県小型いか釣漁業協会総代 2023年8月～現在 田後漁業協同組合 理事 ～ 現在に至る	沿岸いか釣 (沖合底びき 網)	41年	○					田後漁業協同組合	代表理事組合長 田刈 幸一	組合員が共同して経済活動を行い、漁業の生産能力を上げ、もって組合員の経済的社会的地位を高める。	80人	定款で定める 組合員	沖合底びき網の船員、沿岸いか釣の経営者として、本県沖合・沿岸漁業の状況を熟知。また、指導漁業士、県漁業研修事業の指導者としてとしても活躍。漁協理事として組合運営に携わるとともに、鳥取県小型いか釣り漁業協会の総代として操業に関する調整等を実施。漁業調整や資源管理等の事項に対する確かな処理が求められる漁業者代表委員として、その役割を期待。
推薦 (団体)	山根 慎司	漁業	44歳	男	2000年～現在 刺網漁業 2009年 赤碓町漁業協同組合理事に就任 2024年3月～現在 赤碓町漁業協同組合専務理事に就任 ～ 現在に至る	刺網	24年	○					赤碓町漁業協同組合	代表理事組合長 入江 孝伸	組合員が協力して経済活動を行い、漁業生産能力の向上等、事業の振興を図っている。また、各種事業を通じて組合員の生活を守り、所属委員の経済的、社会的地位を高めることを目的とする。	96人	組合員資格審査による決定	長年にわたり理事を務め、今年から専務理事に就任。組合員・職員の信頼も厚く組合経営にも的確な指導を実施。当組合でトップクラスの水揚げがあり、組合員の良い手本。真面目な性格で何事にも一生懸命取り組める人材であり推薦。漁業法令に基づく鳥取県漁業調整規則、及び資源管理基本方針を遵守し、漁業生産力の発展に取り組んでもらいたい。
推薦 (団体)	田中 範彦	漁業	67歳	男	鳥取県漁協網代港支所 運営委員	沿岸いか釣	20年	○					鳥取県漁業協同組合	代表理事組合長 景山 一夫	本組合は、漁業者が組合員となっている団体で、組合員の経済的・社会的地位の向上を目的としている。	656人	正組合員	沿岸漁業に関し豊富な経験があり様々なことに精通しており、漁業調整等のため役に最適な人材である。平等公平な漁業調整に取り組んでほしい。
推薦 (団体)	網師野 和江	漁業 法人 役員	50歳	女	鳥取県漁協賀露支所 沖底船「第二永福丸」役員	沖合底びき網	24年	○ (漁業従事者)					鳥取県漁業協同組合	代表理事組合長 景山 一夫	本組合は、漁業者が組合員となっている団体で、組合員の経済的・社会的地位の向上を目的としている。	656人	正組合員	沖合漁業に関し豊富な経験があり様々なことに精通しており、漁業調整等のため役に最適な人材である。平等公平な漁業調整に取り組んでほしい。
推薦 (団体)	中村 一昭	漁業	65歳	男	鳥取県漁協青谷支所 運営委員	一本釣・刺網	46年	○					鳥取県漁業協同組合	代表理事組合長 景山 一夫	本組合は、漁業者が組合員となっている団体で、組合員の経済的・社会的地位の向上を目的としている。	656人	正組合員	沿岸漁業に関し豊富な経験があり様々なことに精通しており、漁業調整等のため役に最適な人材である。平等公平な漁業調整に取り組んでほしい。
推薦 (団体)	瀧本 雄一	漁業	66歳	男	御来屋漁業協同組合 理事 鳥取県漁協御来屋支所 運営委員 2015年優秀経営農林水産業者 農林水産大臣賞受賞	刺網	48年	○					鳥取県漁業協同組合	代表理事組合長 景山 一夫	本組合は、漁業者が組合員となっている団体で、組合員の経済的・社会的地位の向上を目的としている。	656人	正組合員	沿岸漁業に関し豊富な経験があり様々なことに精通しており、漁業調整等のため役に最適な人材である。平等公平な漁業調整に取り組んでほしい。
推薦 (団体)	佐々木 正	漁業	58歳	男	鳥取県漁協境港支所 運営委員・小底部会会長	小型底びき網	19年	○					鳥取県漁業協同組合	代表理事組合長 景山 一夫	本組合は、漁業者が組合員となっている団体で、組合員の経済的・社会的地位の向上を目的としている。	656人	正組合員	沿岸漁業に関し豊富な経験があり様々なことに精通しており、漁業調整等のため役に最適な人材である。平等公平な漁業調整に取り組んでほしい。

2 学識経験委員（到着順）

推薦又は応募の別	推薦を受けた者又は応募した者							推薦をした者（個人の場合）				推薦をした者（法人又は団体の場合）				推薦又は応募理由		
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	漁業経営状況		漁業法第138条第5項 の漁業者又は漁業従事者である	氏名	職業	年齢	性別	団体等の名称	代表者又は 管理人の氏名	団体の目的		構成員の数	構成員の資格
						主な漁業種類	従事年数											
推薦 (団体)	近畑 典子	会社員	52歳	女	共立女子短期大学卒業 1994年～現在 共和水産株式会社（現就職:海務部長） ～ 現在に至る								山陰旋網漁業協同組合	代表理事組合長 岩田 祐二	組合員が協同して経済活動を行い、山陰海域を中心とした旋網漁業の振興策を検討し、漁業の生産能力を上げ、組合員の経済的・社会的地位を高める。	29人	定款で定める 組合員	第22期鳥取県漁業調整委員会の学識経験委員として、漁船の安全航行に関する視点やクロマグロ等まき網対象魚種を中心に意見を行っている。仕事熱心、向上心・向学心のある優秀な職員であり、引き続き、これまで培ってきた経験を生かし、海区漁業調整委員として鳥取県の漁業発展に取り組んでもらいたい。
推薦 (団体)	井本 千鶴	団体 職員	52歳	女	2012年2月～現在 賀露中央海鮮市場協同組合 (2015年3月～:会計主任) ～ 現在に至る								賀露中央海鮮市場協同組合	理事長 大磯 一清	鳥取県海鮮市場からいちを運営し、組合員の事業に関する販売促進、経営及び技術の改善向上又は組合事業に関する知識向上の普及を図るための教育及び情報の提供等を目的としている。	6人	定款で定める 組合員	第22期鳥取県漁業調整委員会の学識経験委員として、水産物の流通等を中心に意見を行っている。優秀な職員であり、引き続き、これまでの経験を基に、海区漁業調整委員として鳥取県の漁業発展に取り組んでもらいたい。

3 中立委員

推薦又は応募の別	推薦を受けた者又は応募した者										推薦をした者（個人の場合）				推薦をした者（法人又は団体の場合）				推薦又は応募理由
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	漁業経営状況		漁業法第138条第5項 の漁業者又は漁業従事者である	氏名	職業	年齢	性別	団体等の名称	代表者又は 管理人の氏名	団体の目的	構成員の数	構成員の資格		
						主な漁業種類	従事年数												
推薦 (団体)	永田 さやか	団体 職員	49歳	女	鳥取県立境水産高等学校商業科卒業 1993年4月～2000年1月 日本海冷凍魚（株） 出産のため退社 2002年9月～2017年3月 境港市 ○境港市役所：空港北事務所・税務課・福祉課・水産農業課 ○（株）さかいみなど貿易センター ○鳥取県労働局 ○米子 市税務署 2017年4月～現在 一社 境港水産振興協会（現役職：課長） ～ 現在に至る								一般社団法人 境港水産振興協会	会長 江尻 敏美	境港の水産業を発展させる ため、企業体が大同団 結をして諸政策の推進を 図り、相互に進歩して行 くことを目的とする。	183人	定款で定める 組合員	第22期鳥取海区漁業調整委員会の中立委員として、公正・公平な立場で意見を行っており、境漁港に水揚げされた魚種・漁獲量の報告書の作成、仲買組合の事務局等、様々な業務をこなしており、人格円満で仕事熱心、向上心・向学心のある優秀な職員である。引き続き、これまで学んできた漁業知識を生かし、海区委員として漁業の発展に取り組んでもらいたい。	